

日本学生支援機構 給付奨学金 「継続手続き」及び「適格認定」について

<はじめに>

継続願手続き （「継続願」の提出）	毎年 12～1 月頃、次年度の給付奨学金の継続意思確認の為、「継続願」を学生が提出します。 ⚠ 未提出者は「停止」となり、2023年4月以降の奨学金は振り込まれません。 ※適格認定（家計）により、支援停止となっている方も継続願を提出する必要があります。 ※継続願は、「奨学金継続願」と「授業料減免継続願」の2種類あります。
適格認定（学業）	継続願の内容と学業成績等をもとに、次年度の支援継続可否を判断することを適格認定といひます。大学が機構に報告し、機構が最終的な処置を決定します。

●貸与奨学金（第一種・第二種）も利用している方へ

- ・奨学金継続願は奨学生番号ごとに全て提出が必要です。貸与奨学生用の資料も併せて確認してください。入力内容や適格認定基準などが異なります。
- ・給付奨学金との併給制限により、第一種奨学金の貸与月額が 0 円となっている場合も、第一種奨学金の継続願提出が必要です。毎年の適格認定（家計）による支援区分見直しに伴って第一種奨学金の制限も変動する可能性があります。第一種奨学金を辞退したいとの希望がなければ、必ず「継続」で手続きしてください。

<奨学金継続願の提出方法>

2023 年 1 月 27 日（金）締切：スカラネット・パーソナルから「奨学金継続願」を提出

※2022/12/29～2023/1/3 は年末年始のシステム停止によりスカラネット・パーソナルは利用できません。

提出後は修正できません！
必ず下書きしてから、
入力・提出をすること。

『給付奨学金継続願』準備用紙に下書きを記入する

スカラネット・パーソナル (<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>)
にログインして「奨学金継続願提出」をクリック

次年度も奨学金の継続を希望⇒「奨学金の継続を希望します」を選択
4月以降は支給停止を希望⇒「奨学金の継続を希望しません」を選択

記入した「準備用紙」を見ながら、その他設問の回答を入力
入力後、誤りがないかを確認して「送信ボタン」を押す

『受付番号』を控えて、奨学金継続願の提出は完了

💡ログインの前に

初めてこのサイトを利用する方は、新規登録から始めてください。

※出願時や進学届提出時の ID・パスワードとは異なります。

※新規登録・ログインに必要な奨学生番号がわからない場合、奨学生証で確認してください。

※すでにサイトに登録済で ID・パスワードを忘れた方はサイトの指示に沿って再設定してください。

絶対に間違えないでください。

※現在すでに支援停止中でも、特に希望がなければ必ず「継続を希望します」と回答してください。

※「継続を希望しません」を選択すると、2023 年 4 月以降の奨学金支給が停止します。

<適格認定（学業）>

適格認定の基準は、給付奨学金・授業料減免ともに共通です。

認定区分	2023 年度の支援	基準	備考
廃止	なし (資格喪失)	・修業年限で卒業できないことが確定した場合 ・2022 年度までの総修得単位数が標準修得単位数※³の 5 割以下の場合 ・学修意欲が著しく低いと判断した場合 ・連続して「警告」に該当した場合	2023 年度 初回振込日 4 月 21 日
警告	あり (成績が向上しないと廃止)	・2022 年度までの総修得単位数が標準修得単位数※³の 6 割以下の場合 ・2022 年度の成績が所属学科学年の下位 4 分の 1 に位置する場合※⁴ ・学修意欲が低いと判断した場合	
継続	あり	廃止、警告以外の者	

※¹ 廃止基準に該当し、総修得単位数が標準修得単位数の 1 割以下である等、学業成績が著しく不良である場合、奨学生資格及び授業料減免の認定が遡及取消され、給付済の奨学金及び還付済の授業料減免額の返還を求めます。

※² 警告・廃止基準内であっても、傷病・災害等やむを得ない事由があると認められる場合は、警告・廃止に該当しないと認定される場合があります。

※³ 標準修得単位数は下記の通りです。

		2022 年度終了時点の総修得単位数		
		1 年生	2 年生	3 年生
教育(2020 年度以降入学) 人間科・情報・ 国際・経営	標準修得単位数	31 単位	62 単位	93 単位
	廃止	0～15 単位	0～31 単位	0～46 単位
	警告	16～18 単位	32～37 単位	47～55 単位
文	標準修得単位数	32 単位	64 単位	96 単位
	廃止	0～16 単位	0～32 単位	0～48 単位
	警告	17～19 単位	33～38 単位	49～57 単位
教育(2019 年度以前入学) 健康栄養	標準修得単位数	33 単位	65 単位	98 単位
	廃止	0～16 単位	0～32 単位	0～49 単位
	警告	17～19 単位	33～39 単位	50～58 単位

※⁴ 修得単位数および GPA を元に判定します。

<「奨学金継続願」提出後の流れ>

時期	内容
2023 年 1 月以降	継続願の内容について確認事項がある場合は、大学から連絡することがあります（B!bb's、電話等）。
2 月	授業料減免の継続願を B!bb's アンケートから入力・提出 ※スカラネット・パーソナルから提出する給付奨学金の継続願とは別に、 授業料減免の継続願を別途提出する必要があります 。提出方法は別途 B!bb's で連絡します。 ※授業料減免の支援停止を希望する場合は、支援停止申請書の提出が必要です。
3 月	大学で継続願の内容と学業成績等で審査を行い、日本学生支援機構に報告 →日本学生支援機構が処置決定（継続・警告・廃止）
4 月上旬 (予定)	B!bb's で適格認定結果を通知 辞退・廃止・警告となった場合は、別途手続きが必要です。

<スカラネット・パーソナルのログイン画面図解>

★未登録の場合
「新規登録」をクリック
スカラネット PS 確認情報入力画面の表示
準備するもの：奨学生番号、奨学金振込口座・支店番号

★ID・PASS を忘れてしまった
「ユーザ ID・パスワードを忘れた場合」をクリック
スカラネット PS 確認情報入力画面の表示
準備するもの：奨学生番号、奨学金振込口座・支店番号

ここをクリック

ここから『継続願』入力画面へ
※複数の奨学金がある場合、
奨学生番号ごとに全て入力・提出

『給付額通知』
現在の給付額状況を確認してください

この段階なら訂正ボタンで訂正可能
画面を印刷し、間違いがなければ
最下部の「送信」ボタンを必ず押す

受付番号が表示されれば手続完了
受付番号も印刷またはメモする！
※番号表示後の再入力不可